

祥平塾だより

◎福岡大学演武会
三月二十一日(春分の日)
天神道場にて福岡大学
合気道愛好会のOB会
が主催で、前半OBと
現役との合同稽古、
後半演武会が行われ
ました。当日は親子での
参加も多く和氣藹々と
した雰囲気の中で
行われました。
福大合気道愛好会の
OB会名は「慈眼会」
(じげんかい)とさせて

いただいております。
仏教の教えの中に
無財の七施^{むざいのしちせ}があります。
お金がなくても
物がなくても人に施^しが
できる七つの方法があり、
その中の一つに「慈眼施」
があります。
一つずつ簡単に述べて
みます。
①和顔施^{わがんせ} にこにこ
なごやかな顔で
ほほえむこと。
笑顔に勝る化粧なし
②愛語施^{あいごせ}
優しく、思いやりの
ある言葉を施す。

曹洞宗開祖^{どうげん}道元禪師
は、親が子を念^{おも}う心で
語る言葉、それが愛語で
あり、愛語は一人の人を
百八十度転換させるだけの
力をもっている。国家や
世界をひっくり返すほどの
力をもっていると言う、こ
おられるそうです。
③心施^{しんせ}(心慮^{しんりょ}施)
思いやりのこころを
施すこと。
お互いに温かい心がかよい
あえば温かい人間関係が
生まれ、温かい社会が
建設されます。

④慈眼施(眼施)

目は口ほどに物を言う、
とか、目は心の鏡などと
いうように、目はその人の
心を映し出します。

あたたかい、思いやりの
ある目で相手を見ること

⑤捨身施(身施)

体を施すこと、掃除を
するとか、重い荷物を持
つて困っている人のために
すすんで労力を奉仕
すること。

⑥房舎施

宿を提供すること。

昔は交通が不便で、
宿泊施設も整っていないから
たの旅人が一夜の宿を求めた。
そのような時には一夜の宿を
提供してあげなさいと
いうこと。

⑦床座施(床座)

電車やバスの中でお年寄
りとか、体の弱い人、重そうな
荷物を持った人には席を
ゆずってあげる。

◎四月の行事予定

- 4/2(土)宇治祥平塾
- 3(日)柳川道場 (山田)
- 10(日)熊本道場

12(土)又留米道場 (中村)

16(土)前原道場

17(日)坐禪会

21(木)古賀道場 (山田)

21(木)又留米道場 (武村)

24(日)小倉祥平塾 (中村)

24(日)宗像地区合同審査

28(木)大牟田道場

29(祝)女性のつどい

○於天神道場 10:00 ~ 12:00

○会費、二千二百円

○合同稽古と自分でできる

体の手入れ法など

30(土)藤崎道場

30(土)響道場 (武村)

(菅沼守人)